

表紙の解説

秩父の珍食品 その名もネジとは？

小鹿野町両神薄西平は、薄川溪谷沿いの5世帯からなる小さな集落です。その5軒が天王様の神饌畑としての麦畑を耕作しています。7月中旬に、その初物を持ち寄って臼で挽き、篩でふるわず、水を加えて捏ね鉢で練ったのち、しばらくおきます。外竈に湯が沸くと、三方に筋を付け、軽くひねって羽釜に入れ、浮き上がったところを、へらですくい上げ、しょうぎに取ります。これを竹筒に入れた御神酒とともに、天王様の祠に供え、疫病退散の祈願を行います。直会のあと、家に持ち帰ったねじは、輪切りにして食べます。そのまま食べても十分美味しいのですが、砂糖醤油に付けたり、焼いて食べる人もあるようです。



ねじといえば、秩父では、ふつう短いうどんに砂糖で煮た小豆を和えた料理を思い出しますが、西平のねじは、大きさや形が異なる上に、少しも甘くはありません。甘いネジは、群馬県や長野県の、秩父に隣接する地域にもありますが、西平のようなネジは、まだ見たことがありません。米の取れない地域の神饌として、ねじが作られたことは容易に想像がつくのですが、その起源はまだ明らかではありません。あるいは、中国から奈良時代に渡来した、ねじり縄形の揚げ菓子「かくなわ」と、どこかに接点があるのかもしれませんが。

(若松良一・学芸主幹)

催し物のお知らせ（11月～3月）

あなたも参加してみませんか

※埼玉県立自然の博物館は、快適な施設に向けた改修工事のため、平成23年9月1日～平成25年1月11日まで休館となりますが、この間、県内各地で共催展や観察会などを開催しますので、ふるってご参加ください。

シリーズ等	行事名	実施日	実施時間	対象(定員)、参加費、会場など
共催展	カエデ&もみじ	11月5日(土)～12月4日(日)	9:00～16:30	埼玉県自然学習センター(北本市)
	フクロウ	11月～1月末(詳細未定)	9:00～16:30	狭山丘陵いきものふれあいの里センター
	埼玉の自然地形	1月14日(土)～2月19日(日)	9:00～16:30	埼玉県自然学習センター(北本市)
	深谷の化石―海から陸へのドラマ―	3月3日(土)～3月25日(日)	9:00～16:30	深谷市川本出土文化財管理センター
	春の息吹 春を彩る花・春をよるこぶ虫	3月5日(月)～5月8日(火)	9:00～16:30	三芳町立歴史民俗資料館
特定外来生物にご注意	3月17日(土)～6月10日(日)	9:00～16:30	春日部市郷土資料館	
自然史講座	第1回研究発表会(おもに生物分野)	11月27日(日)	10:30～15:00	中学生以上(50名)※1(参加費無料) 会場:越谷市児童館ヒマワリ
	第2回研究発表会(おもに地学分野)	3月11日(日)	10:30～15:00	中学生以上(50名)※1(参加費無料) 会場:嵐山史跡の博物館
観察会	ロウバイと冬鳥を楽しもう	2月4日(土)	10:00～12:00	小学生以上(30名)※1(参加費300円) 宝登山ロープウェイ駅集合・解散
	さきたま古墳群の石材をさぐる	2月26日(日)	10:00～15:00	小学生以上(30名)※1(参加費300円) さきたま史跡の博物館集合・解散
	早春の植物「ザゼンソウ」を訪ねる	3月4日(日)	10:30～15:00	小学生以上(30名)※1(参加費500円) 秩父鉄道武州日野駅集合・解散
その他の事業	県民の日記念事業	11月14日(月)	10:00～16:00	一般(定員なし)(参加費無料) 会場:川の博物館

- ※1は、事前申込です。実施2週間前の火曜日までの受付で、定員を超えたときは抽選とします。「往復はがき」か「WEBサイト登録フォーム」または「電子申請」で、お申し込みください。
- 詳しいことは博物館にお問い合わせください。

埼玉県立自然の博物館ニュースレター 漣 第17号 平成23年10月18日発行
編集発行 埼玉県立自然の博物館 〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀬町長漣1417-1
TEL 0494-66-0404(総務担当)0407(学芸担当) FAX 0494-69-1002
URL <http://www.shizen.spec.ed.jp/> E-mail shizen@po.kumagaya.or.jp



再生紙を使用しています